

令和4年（2022年）度 地域連携活動報告書

連携先名称：長野県白馬村

協定締結日：平成17年（2005年）3月29日

活動状況：継続中

連携先窓口：総務課企画調査係

活動資金：研究室予算

担当教員（所属）：福岡孝則（造園科学科）

活動体制（単位）：研究室

関連教員（所属）：國井洋一（造園科学科）、阿部伸太（造園科学科）

活動目的：地域活性化、地域デザイン

活動内容・成果：

令和4年度前期にかけてフィールドトリップゼミの対象を長野県白馬村と設定し、3ヶ月間ゼミ活動として地域の調査・計画に取り組んだ。令和4年9月4日～6日にランドスケープデザイン・情報学研究室の約60名で現地を訪れ、フィールドワーク及び白馬村担当者の皆様に向けて地域デザイン提案のプレゼンを実施した。同時期に白馬村村長を表敬訪問。

※以下写真、左から順に

白馬村における研究室フィールドワークの発表会

白馬村村長 表敬訪問

白馬村農政職員によるレクチャー



課題・改善点：

現時点では研究室主導の活動となっているが、村との連携は始まったばかりであり、課題認識の共有程度までできている。今後活動を持続する上では、村の多部署や地元企業などと連携しながらの活動が想定されるが、今年度は例年と同じ形でフィールドトリップゼミを実施し、その中で今後の活動について精査していく予定である。